

# 宇宙航空科学技術推進委託費「実機飛行を通じた航空実践教育の展開」

## 実機飛行実習 受講生募集



平成 28～30 年度文部科学省宇宙航空科学技術推進委託費

（一社）日本航空宇宙学会協賛

「実機飛行を通じた航空実践教育の展開」

<http://www.nuae.nagoya-u.ac.jp/hikoh/>

代表 佐宗章弘（名古屋大学）

本事業では、航空工学に関心のある全国の大学生を対象に、生きた航空工学を学ぶ場を提供すべく、実機飛行実習を開講します。下記の要領で受講生を募集しますので、奮ってご応募ください。

### 1. 実習内容

- (1) 座学（1.5 時間×4 コマ）@名古屋大学
- (2) 実機飛行実習 ダイヤモンドエアサービス社(株)所有 MU-300 機使用
- (3) データ解析

※実習成果について、日本航空宇宙学会主催「飛行機シンポジウム」（平成 29 年 11 月 20 日～22 日、松江市）にて報告発表することを奨励します。

### 2. 期間

- 平成 29 年 9 月 11 日（月）座学 1（グループ A、B、C の一部）  
9 月 12 日（火）飛行実習（グループ A 1、A 2）  
9 月 13 日（水）座学 2（座学 1 を履修しないグループ C）／飛行実習（グループ B 1、B 2）  
9 月 14 日（木）飛行実習（グループ C 1、C 2）

※座学については、予め教材を送信しますので、事前に学習しておくことが前提です。

※受講日の振り分けは、公募状況によって決定します。基本的にどの日程でも対応可能な方が対象です。

※飛行場閉鎖等のやむを得ない場合には、飛行実習を順延または中止することもあります。

### 3. 対象者

航空工学に強い関心のある大学生（学部生に限ります）。日本語が堪能であること。所属する大学、ならびに未成年者の場合は保護者の了解が得られていること。

※本事業より、実習のための往復交通費、および滞在費の一部を支給します。

### 4. 募集人数 8 名

### 5. 応募方法

下記の要領で電子メールにて応募してください。受取確認メールを返信します。

【SUBJECT】実機飛行実習応募

【メール内容】

1. 氏名（よみがな）／2. 大学名・学部・学年／3. 年齢／4. 性別／5. 自宅住所／6. 昼間時間帯に連絡がつく電話番号／7. 実機飛行に関連してこれまで大学等で既履修・履修中の科目、あるいは自習した内容（該当する場合のみ）／8. 応募の動機と実機飛行実習に対する抱負（1000 字程度、添付ファイル可）／9. 一社）日本航空宇宙学会主催「飛行機シンポジウム」（2017 年 11 月 20～22 日、松江市）での発表の可否／10. 連絡・照会先となる所属大学教員の所属、役職、氏名、メールアドレス、電話番号／11. （未成年者の場合）保護者の氏名、間柄、メールアドレス、電話番号／12. その他連絡事項

【送信・問合せ先】「実機飛行を通じた航空実践教育の展開」事務局 担当 松田

[flight@nuae.nagoya-u.ac.jp](mailto:flight@nuae.nagoya-u.ac.jp)

【締切】平成 29 年 6 月 2 日（金）（必着、厳守）

【採否の連絡】平成 29 年 6 月中旬（予定）